

市民活動団体

活動紹介

「『写楽のつどい』写真展」 11月23日(土)

主催は写楽のつどい。会場は近鉄河内山本駅近くの「ギャラリーメグロ」。11月20日～24日の5日間に渡り開催。写真を上手に撮る以上に写真を撮る楽しさを感じてもらい、身体と心のバランスがとれた健康づくり(フォトセラピー)を大切にしている。今回の写真展もその一環として催された。



▲5日間の開催で、多くの方が来場。写真そのものの美しさと同時に、写真を通してカメラマンの楽しく写真を撮っている表情が感じられる作品に出会えた。

「八尾の遊歩道探訪」 11月30日(土)

主催は健寿会。「健康づくりは歩くことから」をキャッチフレーズに、高齢者が安心して、楽しくまち歩きを行う機会として開催。マップ「八尾を歩こう」に掲載する散策コースを約40名で歩いた。歩く人が広がり、まちの魅力発見の機会につながるマップである。



▲旧楠根川緑地遊歩道と菅振寺内町と周辺地域を歩いた。健寿会は、八尾市シルバー会。また同じOB会の10期生で結成した「GOGO会」も参加。

「家庭教育学級『壁飾り』」 12月5日(木)

主催は八尾小学校PTA。センター「つどい」でしめ縄づくりを行う「八尾市地域コーディネーター協議会」を紹介し開催。地域活動と市民活動の協働が実現。正月用・クリスマス用のリース飾りをしめ縄で作り、みんなで季節を感じふれあう機会となった。



▲しめ縄の材料は稲のわら。わらのなう方などコツが必要。リースにして花飾りなどを行い、完成。写真はわらのなう方に参加者に教えている様子。

「クリスマス会」 12月7日(土)

主催は、健康子育て支援団体 thanks to child。幼児による「ジングルベル」、けん玉&ジャグリング、ショートミュージカル、吹奏楽を開催。市民活動団体、曙川南中学校など多様な活動主体が出演するプログラムであった。参加者は200名以上(内子ども130名以上)。



▲会場は満員で大盛況。写真は、「河内昭和音楽劇団」によるショートミュージカルを披露する様子。「World Seed」もスタッフで協力し、センター「つどい」登録団体との協働も広がっている。刑部地区集会所にて。

[取材：つどいスタッフ 櫻井健治(11/23取材分)]



大依 和也
行政書士・社会保険
労務士。センター
「つどい」でNP
O・市民活動団体の
ための専門家相談
の相談員(無料)。
詳細は5頁。

最終的には20分野に該当するかどうかは各管轄庁の判断となるため、十分な協議の上で申請されることを申し添えておきます。

こういった場合は、ご自身の団体がどのような方向性であるか検討しなければなりません。社会教育やまちづくりの推進、農村部等の振興等の活動分野であるか確認する必要があります。

近年は結婚支援の活動内容でNPO法人を取得したいという相談が増えております。しかしこれはNPO法で規定する20分野に直接該当するものがなく、ただ結婚相談・支援のためだけでは認証がなされないということになります。

新年明けましておめでとうございます。新年おめでたいということに関連して、今回は結婚支援関係とNPOについてのコラムとさせて頂きます。

第78回「結婚支援とNPO」

つぶやきコラム
大依 和也